

指令第二號 一九三二・七・二四

全國農民組合青年部中央書記局

各府縣青年部 御中

反戰デーカラ青年デーへ

青年部ヲ擴大強化セヨ!

ドシナ情勢ノ下ニ反戰デーハ闘ハレルカ

(一) 今年ノ反戰デーハ中國侵略戰爭ノタメ中ニ闘ハレル。

1、戰爭ハドウシテ起ツタカ? イフマデモナク

イ、日本ノ資本主義ハ、表面デハドウエカコウニカトリツタロ
ツテキルガ、モウ目茶苦茶ダ。恐慌ハ日ニ増シ激化シ、失業
者ノ増大、労働者賃銀ノ低下、農民ノ絶望的窮乏、イクラ合
理化シテモ過剰スル生産、生産能力ノ一層ノ壓迫、對外貿易
ノ激減等々、カクテ、金融・信用制度ガ、ガタガタエナツテ

キル。(ソレヲ押シカケテ押シカケテ漸ク人爲的ニ維持シテ
キル) 青森、岩手、愛知、和歌山等ノ地方銀行倒産―ソレヲ價
用組合ノ破産状態ハ全國的デアル。

ロ、モノ日本ヲガタガタニシタ恐慌ヲ切り抜ケルタメニハ、
外國市場ヲ暴力的ニ奪取シナケレバナラナイ。

販賣市場トシテ無限ノ見通シヲ與ヘル中國、原料產地トシテ
有望ナ滿洲(日本ノ狹隘ノ原料基礎ニ比テバテ滿洲ニ於ケル石
炭、鐵礦ノ埋藏ノ何ト豊富ナコトヨ) 投資ノ展望ヲ與ヘル滿洲
(約二十億圓ノ既投資本ハ「苦力ノ賃銀」ヲ滿洲民族ニ支拂フ
コトニヨツテ超利潤ヲアゲタ)。

ハ、滿洲ニ於テ投資ヲ確保シ、原料ヲ掌握シ英米帝國主義ノ
鐵走(アメリカカモ亦中國へ莫大ナ投資ヲシテキル、イギリスハ
失ハレタ經濟的勢力ノ回復ニツメテキル)ヲ排除スルタメ、經
濟的支配ニツイテ政治的(軍事的)支配ヲ必要ダ。